

広島市まちづくり市民交流プラザ運営委員会 第一回運営委員会 会議録

日 時 平成 22 年 6 月 25 日(金)15 時 00 分～17 時 00 分

場 所 まちづくり市民交流プラザ 南棟 4 階協議室

出席者 (委 員) 粟屋委員、中島委員、東委員、弘中委員 (欠席：波多野委員)
(プラザ) 大谷館長、新谷

議事及び会議要旨

議事 1. 平成 21 年度事業報告について

平成 21 年度事業について報告を行い、事業評価について意見が交わされました。

・前年度に比べ有料施設の稼働率が下がっているが、平成 20 年度の事業報告の際、有料施設のうちギャラリーや実習室の稼働率向上が課題であると報告を受けていた。平成 21 年度でそのあたりの課題はどうであったか。

○稼働率向上を図るため、平成 20 年度に公民館学習グループの交流作品展を 2 回開催したが、平成 21 年度では日程の都合で 1 回しか開催できなかった。また、実習室を活用して例年継続的に開催されていた広島市の講座が半減したこともあり、全体的に稼働率が下がってしまった。

・スタジオは階段席の場合、前から出入りする必要があるため、途中からの出入りがしづらい。

○後方へ階段の設置を検討したが、管理費では賄えない相当額の経費を要するため断念した。

・平成 20 年度は展示ロビーの活用も十分ではないと報告されていたが、今年度何か講じたか。

○展示事業は年間を通して利用があったが、施設への入りやすさ、にぎわいづくりなど、ロビー全体の魅力づくりには具体的な対応ができなかった。

・市民活動団体との連携の強化により、PR の場としての活用や、マスコミとつながって情報提供を図るなど、展示ロビーの魅力づくりに取り組んでもらいたい。

○情報提供は積極的に行うようにしているが、取り上げてもらいやすいよう工夫したい。また、ロビーも公民館学習グループの協力を得てロビーコンサートをするなど、にぎわいの創出に努めたい。

・子どもの作品を展示するなどしたら、幅広い年代に来てもらえるのではないかと。イベントの PR 不足というより、プラザが一般に知られていない。

・本通り商店街には人通りはあるが、プラザ前には少ない。

・公民館との連携をしっかりと図ってもらいたい。まちづくりに関するプラザの講座に公民館の職員に参加してもらいたい。プラザを知ってもらいたい機会となる。

議事 2. 平成 22 年度事業計画について

平成 22 年度事業について説明を行い、人材育成事業や新規の市民活動支援に関する事業などについて意見が交わされました。

・事業の成果が活用されるような取り組みをお願いしたい。

・プラザの人材育成事業の修了生が公民館事業などへのコーディネーターとして関わられるようになるなどしたらよい。それが最終的な評価で、「何人来たか」で評価すべきではない。そうした評価をするには半年以上の期間は必要である。

議事3. まちづくり市民交流フェスタ開催結果について

5月15・16日に開催した「まちづくり市民交流フェスタ」の開催結果を報告し、今後の開催に向けて意見が交わされました。

- ・子どもたちの参加は見込めないか。自分が関わっている学社融合研究会というところでは、子どもたちに好きなフリーマーケットをさせている。子どもたちが企画から仕入れ・販売を行っている。地元の子どもたちに開放してみてもよいのではないか。
- ・他のイベントでフェスタのPRをしたのはよい。